



ふくしまから はじめよう。若い力による風評対策提案事業

NEWS レター -Vol.3-

福島県

平成26年10月
福島県農林水産部

各団体のイベント情報や取り組みを紹介

福島県は、原子力災害に伴う福島県産農林水産物に対する風評を払拭し、消費や販路の拡大を図ることを目的に「ふくしまから はじめよう。若い力による風評対策提案事業」を実施しています。

本事業では、9団体と委託契約を締結し、斬新な企画に基づく様々な活動を全国各地で展開しています。10月から11月にかけて開催する各団体のイベント情報や取り組みについて、お知らせします。

ピックアップ！

「ふくしま食文化探検隊」

～福島県出身のミュージシャンとクリエイターによるバンド「猪苗代湖ズ」の楽曲

「I love you&I need youふくしま」のオリジナルミュージックビデオを制作～

～野菜の直売やふくしまメニューの提供&「逆仕送RU」を実施～

福島県出身のミュージシャンとクリエイターによるバンド「猪苗代湖ズ」の「I love you&I need youふくしま」のオリジナルミュージックビデオを制作し、福島から全国へ、全国から福島へメッセージを届ける「10000viewプロジェクト」の動画が10月中旬に完成予定です。ミュージックビデオには、福島県内の小学生や生産者などが出演しています。「ベジ×食べRUプロジェクト」のホームページ、Youtubeでの公開を予定しています。

(ホームページ<http://www.vegetabe.net/index.html>)

また、福島県の魅力を味わってもらうきっかけを提供するために、野菜の直売やふくしまメニューの提供&「逆仕送RU」を実施します。11月1日(土)に立命館大学のびわこ・くさつキャンパス(滋賀県草津市)の学園祭で、11月8日(土)・9日(日)に立命館大学の衣笠キャンパス(京都府京都市)でそれぞれ模擬店や直売所をひらきます。さらに、11月10日(月)～14日(金)には、立命館アジア太平洋大学(大分県別府市)で、11月17日(月)～28日(金)に衣笠キャンパス・びわこくさつキャンパスの食堂で、福島県産の食材を用いたふくしまメニューを提供します。同時に、ふくしま定食を食べて応募すると、両親や友達など大切な人に仕送りができる「逆仕送RU」企画を実施します。



「I love you&I need youふくしま」のオリジナルミュージックビデオ

10月・11月イベント情報

「土湯温泉ふくしまディスティネーションキャンペーン推進会議」

～土湯温泉の“イケメン”若旦那がふくしまのおいしいを伝える「若旦那図鑑」Vol.2を発行～

～若旦那によるPRイベントを開催～

～ふくしまの秋の風物詩「芋煮会」イベントを開催～

このたび、土湯温泉の“イケメン”若旦那がふくしまのおいしいを伝え、福島県の風評に立ち向かうために、福島学院大学の学生と連携して発行するフリーマガジン「若旦那図鑑」の第2号を発行します。8月に創刊後、好評を博しており、第2号からさらに内容を充実させ、ふくしまの食の魅力が満載になっています。また、この若旦那が参加するPRイベントや県産食材を使ったふくしまの秋の風物詩「100人芋煮会」を開催し、ふくしまのおいしい食材と土湯温泉の魅力をアピールします。



「若旦那図鑑」Vol2
表紙イメージ

<若旦那によるPRイベント>

■日時：11月13日(木)～15日(土)10:00～16:00

■場所：日本橋ふくしま館 MIDETTE

(東京都中央区日本橋室町4-3-16柳屋太洋ビル1F)

<100人芋煮会>

■日時：11月13日(木)19:00～21:00

■場所：ニッポンの郷土の食と地酒の店「Fune(フネ)」(東京都千代田区神田錦町3-21)

■参加費：4,000円 ※事前申し込み制(下記宛てに、電話申込)

土湯温泉ふくしまディスティネーションキャンペーン推進会議

担当:加藤 TEL:024-595-2217



「若旦那図鑑」を発行した
若旦那と福島学院大学の学生

「特定非営利活動法人 福島インターネットテレビジョン」

～福島県産の食材で作った“セカイメシ” イベントを開催～

「特定非営利活動法人 福島インターネットテレビジョン」では、会津大学の学生と留学生が中心となり、美味しい福島食材を用いて“セカイメシ＝世界の家庭料理”のレシピを開発し、その魅力を世界に発信するプロジェクトを行っています。このたび、「第3回セカイメシクッキングイベント in 日本橋」を開催します。当日は、“セカイメシ”として会津の米粉やフルーツを使ったイギリス発祥のパウンドケーキを試食いただく予定です。

■日時：11月9日(日)10:00～17:00(予定)

■場所：日本橋ふくしま館 MIDETTE

(東京都中央区日本橋室町4-3-16柳屋太洋ビル1F)



「ふくしまオルガン堂下北沢」で
提供したセカイメシのチュニジア
料理“焼きサラダ”(サラダメシュ
イヤ)

「特定非営利活動法人 TATAKIAGE Japan」

～ふくしまの選りすぐりの食材を使ったライスバーガー「こめて」を発売～

福島県食材の風評払拭に向けた福島県産ライスバーガー「こめて」の販売イベントを開催します。秋刀魚のポーポー焼き、エゴマ豚、会津地鶏など、福島県の選りすぐりの食材を使用し、お米と具材まるごとおいしい“ふくしま”を味わっていただけます。

■日時：10月17日(金)・18日(土)11:00～14:00

■場所：池袋商業施設WACCA 5階「LUPE」

(東京都豊島区東池袋1-8-1)



9月に発売した福島県郡山市産のエゴマ豚・福島県西白河郡産のメープルサーモンなどを使用し「こめて」

「ineいわき農商工連携の会」

～海と畑の出会い体験親子バスツアーを開催～

いわきの漁業の魅力を学び、海の幸と畑の幸との出会いも味わっていただく「海と畑の出会い体験親子バスツアー」を開催します。

「生木葉ファーム」で無農薬里芋の収穫体験や、110年続く老舗鰹節屋「山一中田商店」でいわきの鰹節の歴史などを学んでいただくほか、江名港では旬のサンマ焼き体験やサンマを使った江名の郷土料理を盛り込んだランチを味わっていただきます。

■日時：10月26日(日)9:00～14:00 <募集は終了しました>

■場所：いわき市役所集合～生木葉ファーム～山一中田商店
～江名港～いわき市役所解散



7月に開催した「夏野菜収穫・ランチ&醤油蔵見学親子バスツアー」の様子

ふくしまからはじめよう。若い力による風評対策提案事業 概要

<事業概要>

- 委託事業名 ふくしまからはじめよう。若い力による風評対策提案事業
- 委託料 1団体8,000,000円(消費税及び地方消費税含む)を上限。
- 募集团体
 - ・大学生、短期大学生を主たる構成員とする団体
 - ・特定非営利活動法人(NPO法人)
 - ・農林漁業者を主たる構成員とする団体
 - ・商工業者を主たる構成員とする団体

※なお、福島県外に主たる事務所を置く団体等にあたっては、
県内の団体等の共同提案とする。
- 委託契約期間 平成27年2月28日まで
- 公式ホームページ <http://www.wakaichikara.jp/>

<選定団体>

No.	団体名	事業名	事業内容
1	福島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部	ふくしま 朝ごはんプロジェクト	「宿の朝ごはん」は郷土が育む元気の源というコンセプトのもと、福島県内の農林水産物生産者と旅館業界がコラボし、この提案事業を通して、福島県産「食」の安全・安心と美味しさをアピールするとともに、新たに県内の農林水産業や観光業、行政の連携した情報や商品提供のシステムを構築したいと考えています。
2	土湯温泉ふくしまディステーション推進会議	～ふくしまの小さな温泉地 土湯温泉の若旦那の挑戦！ふくしまの食の安全安心を世界に発信しふくしまの観光振興に繋げる～「つちゆ à la food ふくしま」	アラフドとは、新雪を踏み固めて道筋をつくるという土湯温泉の方言、観光地としての特色を活かし、ふくしまを訪れる宿泊者の方々に、安全・安心な食材を提供することで、ふくしまを理解して頂き、又、首都圏で食の安全・安心を発信し、現在のふくしまの本当の姿を伝えることが、風評払拭につながるものと考え行動します。
3	特定非営利活動法人 福島県自然体験合校協会	福島応援の風を西から。東北へ吹く西風の軌跡は日本全土。	福島県の美味しい地元農産物を全国へ発信し、未だに懸念される風評を吹き飛ばすために、3つの大きな柱で活動します。①吉本興業との連携 ②東京FMとの連携③お届けプロジェクトとの連携。以上の柱をもとに、全国区の知名度とネットワークを大いに発揮し、日本全国に発信します。
4	特定非営利活動法人 福島インターネットテレビジョン	World meets Fukushima ～福島産のセカイメシ～	福島県で採れる農林水産物は非常に多く、日本の食を担う中心地でもあります。この福島産の農林水産物を用いて、世界各国の料理を作ると本当においしいのです！ 私たちのプロジェクトでは、世界各国の料理レシピを福島県産品を原材料として作ることを提案し、おいしい福島産『セカイメシ』を福島から世界へと発信します。
5	特定非営利活動法人 フロンティア南相馬	全国ご当地ヒーロー料理バトル！～福のしまへー食足発～	福島県内で活躍する4人のご当地ヒーローが、福島県産品を持って全国を駆け巡る！全国各地のご当地ヒーローと福島県産品を使ったレシピで料理バトル！訪問先の食材や名物料理ともコラボする、新しいレシピを開発するヒーロー達・・・果たして彼らは、風評を倒し食で繋がる福島を紡ぎ上げる事が出来るのか？
6	特定非営利活動法人 TATAKIAGE Japan	福島県産ライスバーガー“こめて” 販路開拓プロジェクト	福島県産のお米を使ったライスバーガー“こめて”の製品開発・販路開拓を行います。私達は、福島県の農産物の風評払拭のため、「可哀そうだから買う」ではなく「美味しいから買う」をコンセプトに、生産者の方々の想いをこめて、国内更には海外へ“こめて”を販売し、その美味しさを広めて参ります。
7	ineいわき農商工連携の会	地産旬味 福食MENUプロジェクト	福島県産食材・素材の風評対策と魅力創出を行います。シェフと生産者加工者等の連携を推進し、県産食材を積極的に使うシェフを増やし、開発メニューを増やすことで、消費者ニーズを創出します。同時に子どもたちへの食育の機会をつくり、食育情報発信と食育教材テキスト化も同時に行うことで親子等へ伝え、福島っ子の元気な体づくりへつなげます。
8	特定非営利活動法人 Power of JAPAN	ふくしまからはじめよう。ふくしまから つなげよう。	当プロジェクトは、福島県の生産者や県外・県内消費者及び加工事業者等のみならずが福島県産の食でつながるプロジェクトです。貨物列車でのイベント、料理専門誌との連携で福島県産の食を広くPRし、1人でも多くのみなさまに福島県の魅力を伝えていきます。
9	ふくしま食文化探検隊	食べた分だけ伝えたい ふくしまベジ食×RUプロジェクト	社会心理学の知見を生かし、「1人が身近な2人に伝える」をテーマに展開します。福島県内のNPO法人と連携し、福島県産の食材を身近に感じてもらう企画や、福島県を実際に訪問して体験した福島県の魅力を発信していきます。肌で感じた福島県の魅力を「伝える」ことで、関西から風評の払拭に貢献します。